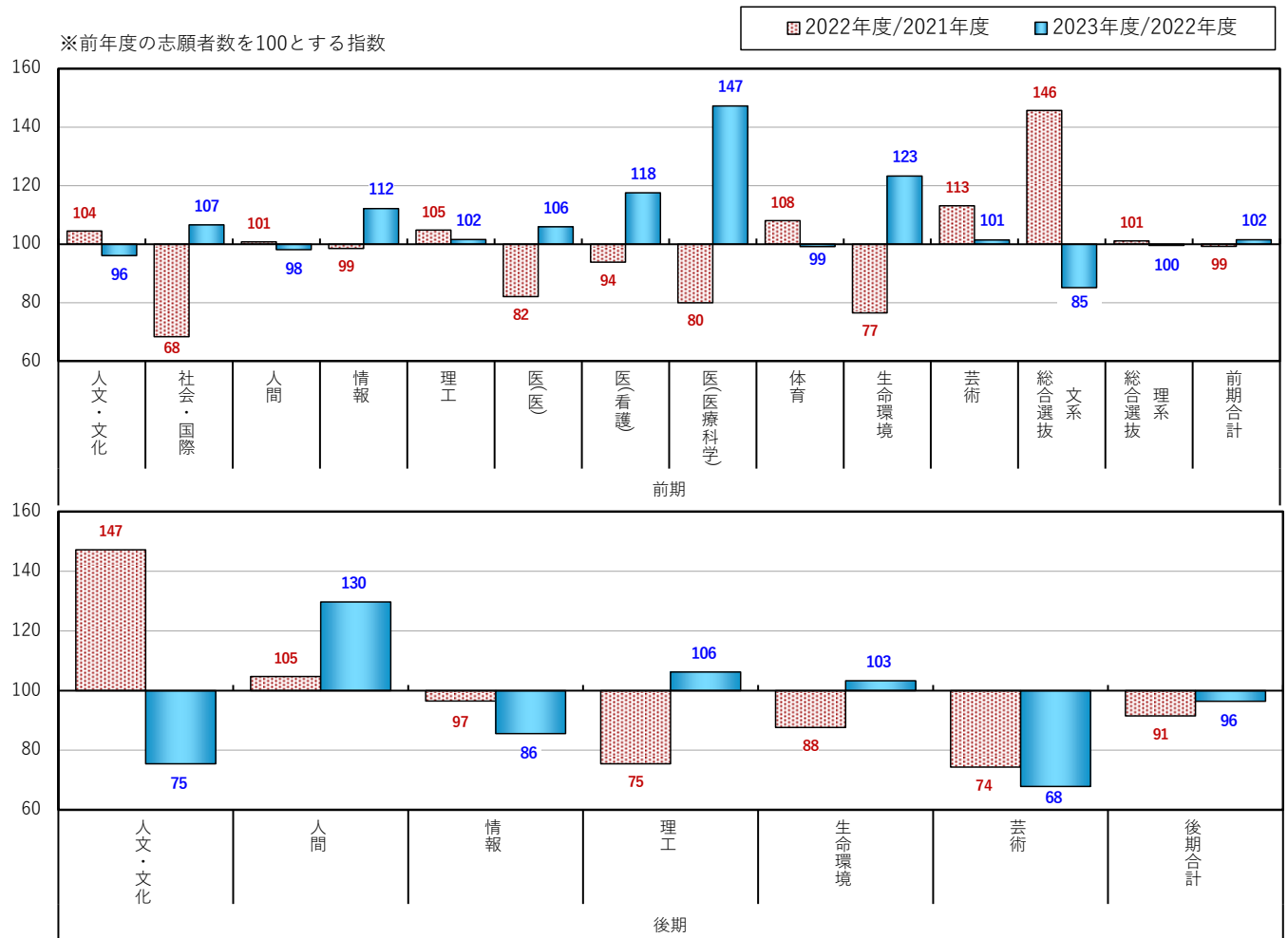


筑波大：前期は微増だが4年ぶりに増加、後期はやや減少

前期：+63人 後期：-50人



**主な入試変更点** ※コロナ禍対策のため、一般選抜個別試験での調査書を用いた主体性等評価(調査書点数化)を見送り、調査書配点を除いた総点で選抜。  
 選抜方法：医(医)<前>…<一般枠>単願→単願または地域枠全国対象との併願を選択  
 <地域枠全国対象> 単願→自動的に一般枠との併願へ

**COMMENT** ※( )内の数値は志願者数の前年度対比指数

大学全体では、前期はコロナ禍による強い地元志向が緩和したことで、63人(102)の微増で4年ぶりに増加。後期は、共通テストの平均点アップによる強気な出願で難関大前期からの併願が減少し、50人(96)のやや減少で2年連続減少。増減が目立ったのは、前期の学群・専門学群別選抜の学群(医は学類)別では、医(医療科学)(147)、生命環境(123)、医(看護)(118)が大幅増加。総合選抜では、(文系)(85)が大幅減少。後期の学群・専門学群別では、人間(130)が大幅増加。芸術(68)、人文・文化(75)が大幅減少。

**<前期日程>**

- 人文・文化(96)**は、やや減少。3年連続で、志願者数は250人前後、志願倍率も3.0倍あまりとほぼ変動なし。
- 社会・国際(107)**は、前年度志願倍率が6.4倍→4.4倍にダウンした反動は小さくやや増加に留まった。学類別では、(社会)(121)は、前年度大幅減少の反動で大幅増加。2021年度の募集人員減少の翌年からは大幅増減が連続。一方で、国際総合(87)は、前年度増加の反動で減少。
- 人間(98)**は、2021年度の募集人員減少後の志願者数は260人台でほぼ変動なし。学類別では、心理(107)は前年度大幅減少の反動は小さくやや増加、教育(102)は前年度大幅減少の反動はなく前年度並。一方で、(障害科学)(83)は前年度2.4倍以上だった反動で大幅減少。
- 情報(112)**は、2021年度の募集人員減少後では、初めての増加。学類別では系統への人気が高いことから、(情報科学)(114)、(情報メディア創成)(108)と2学類共に増加。
- 理工(102)**は、微増だが、2021年度の募集人員減少後では2年連続増加。学類別では、6学類中3学類ずつの増減。(数)(231)は前年度半減近い反動で倍以上、(物理)(118)は大幅増加で2年連続増加。(応用理工)(102)は微増だが2年連続増加。一方で、(社会工)(83)は前年度増加の反動で大幅減少、(化)(88)は減少、(工学システム)(95)はやや減少。
- 医(医)(106)**は、前年度大幅減少の反動は小さくやや増加。募集単位別では、<地域枠>(186)は単願から一般枠との併願になったことで大幅増加。<一般枠>(84)は2年連続大幅減少。
- 医(看護)(118)**は、大幅増加で2021年度の募集人員減少後では、初めての増加。志願倍率は4年ぶりに2.6倍を上回った。
- 医(医療科学)(147)**は、2年連続大幅減少の反動で大幅増加。志願倍率も2.4倍→3.5倍にアップ。
- 体育(99)**は、前年度やや増加の反動はなく前年度並。

- 生命環境(123)**は、系統への高い人気もあり大幅増加。2021 年度の募集人員減少後では、初の増加。学類別では、(生物資源)(136)は大幅増加で、募集人員が多かった 2020 年度以前を含めて 7 年ぶりの増加、(生物)(123)は 2 年連続大幅増加。(地球)(100)は前年度大幅減少の反動はなく全く同じ志願者数。
- 芸術(101)**は、前年度並。
- 総合選抜文系(85)**は、前年度大幅増加の反動で大幅減少。志願倍率は 3.3 倍→2.8 倍にダウン。
- 総合選抜理系(100)**は、前年度並。募集単位別では、均等配点の(理系 II)(147)は前年度大幅減少の反動で大幅増加、数学重視の(理系 III)(115)は 2 年連続大幅増加。一方で、物理必須の(理系 I)(76)は大幅減少と増減が分かれた。

<後期日程>

- 人文・文化(75)**は、前年度大幅増加の反動で大幅減少。志願倍率は 17.3 倍→13.1 倍にダウン。
- 人間(130)**は、大幅増加。学類別では、3 学類とも大幅増加で、(教育)(159)、(障害科学)(139)、(心理)(117)といずれも大幅増加。
- 情報(86)**は、2021 年度から(知識情報・図書館)(86)のみの募集。(知識情報・図書館)は 2 年連続減少で志願者数は 71 人にまで減少。
- 理工(106)**は、前年度大幅減少の反動は小さくやや増加。学類別では、5 学類中 4 学類が増加で、特に(化)(197)は前年度大幅減少の反動でほぼ倍増、(応用理工)(120)は前年度大幅減少の反動で大幅増加。一方で、唯一減少の(社会工)(82)は大幅減少で 2 年連続減少。
- 生命環境(103)**は、やや増加。学類別では、3 学類中、(生物)(117)が唯一前年度大幅減少の反動で大幅増加。一方で、(地球)(86)は減少で 3 年連続減少。
- 芸術(68)**は、2021 年度の募集人員減少後では、2 年連続大幅減少。志願倍率は 17.4 倍→11.8 倍にダウン。